

京都のデザインに
エネルギーを



KDA
design.
kyoto

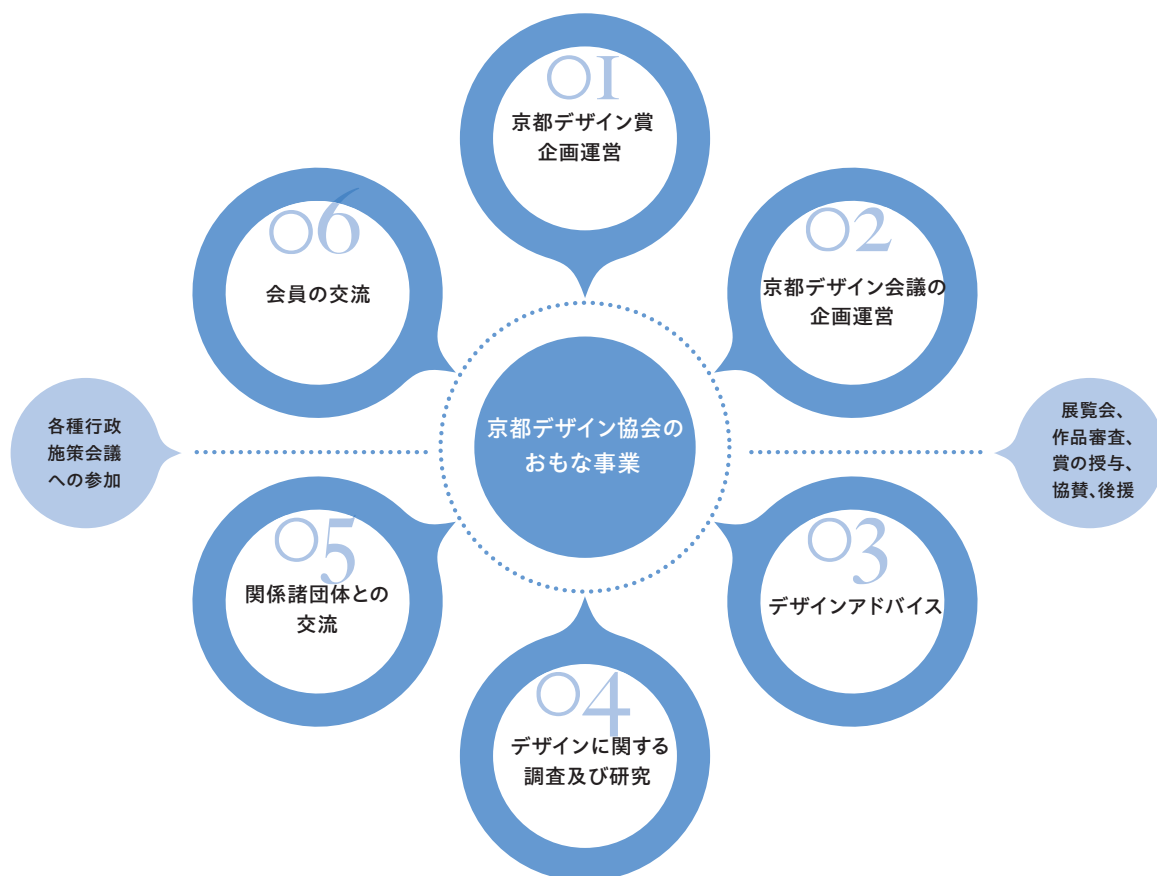
よみがえれ京都 力強いデザインパワーで！

京都デザイン協会は、日本文化の中心・京都から
デザインを通じて新たな価値を生み出そうとする同士の集まりです。

京都は、平安京の時代から脈々と「都」としてあり続けてきました。そこには本当に必要とされる、素晴らしい「モノ」や「コト」や「シキタリ」が、先人により、ふるいにかけて「文化」として引き継がれてきました。産業革命を経て、21世紀に入った今、技術革新がめざましく進み、人々の生活は便利で豊かになっているように見えますが、トータルではどうなのでしょう。

デザインという言葉は、あらゆるところで当前のように使われ、また、デザインされていない「モノ」や「コト」は無く、「ヒトのアイデンティティ」さえもデザインされるようになりました。

京都デザイン協会は、世界に誇れる独自の日本文化を土壌にもつ京都で、その精神性を生かした新たな価値を生み出し、世界に発信できるデザインに取り組もうとする同志の集まりです。



公益社団法人としての確かな役割

地元京都府、京都市、など広く行政とも関わり、官民かかわらず企業や組織が抱えるデザインの課題を解決に導くなど、確かな信頼のもと公益社団法人として一定の役割を果たしています。

当協会主催のデザインイベントやデザイン協力は公益を主軸とし、広くデザインの必要性を周知し、必要に応じてアドバイスも実施しています。

公益社団法人として、京都デザイン協会は
京都のデザイン向上のため様々な事業を展開しています。

01 京都デザイン賞

「新しい京都のデザイン」がコンセプトの公募展を主催・運営しています。2009年に第1回を開催、2024年で16回目を迎えます。新たなデザイン手法を用いて、新しい京都のデザイン創出を図る作品を公募し、優秀作品を顕彰しています。建築やプロダクト、その他あらゆるジャンルのデザインが応募され、当協会会員および全国で活躍するゲスト審査員が審査にあたります。さらにゲスト審査員による

作品講評会、主催者や応募者が交流を深めるための交流会が開催されます。入賞・入選作品は当協会ホームページと作品集に掲載、広報することで、広く社会で認知されビジネスに繋がることを期待しています。京都デザイン賞では学生賞を設けており学生の育成にも配慮しています。ここ京都は大学が多く美術やデザインを学ぶ学生にとって授業以外の学びとなっています。



02 京都デザイン会議

京都のデザイン関連団体協議会（9団体）が、タイムリーなテーマを、協議会会員、行政、一般市民、学生も交え、自由に語り合い、記録し、次につなげる会議にすると位置付け、年に一

度、過去40回開催してきました。2024年度からは、毎年開催にはこだわらず、引き続き京都デザイン関連団体協議会の事務局として企画し開催する予定です。



03 デザインアドバイス

私たちの生活を取り巻くあらゆるヒト、モノ、コトには、それぞれの目的があり存在しています。それらの中でも、多くの人々に支持されているものには、優れたデザインが施されていると言えます。形、色、素材などを扱う専門分野

にとどまらず、なぜそれが必要なのかという原点から関わり、その目的にどうすれば到達できるかの、総合的観点に立ったアドバイスを行います。



04 デザインに関する調査及び研究

京都には伝統に培われた特色ある研究・教育を展開し、全国、世界から注目されている、多くの大学や専門学校、企業があります。その恵まれた環境をデザインの観点から、人的ネットワークで有機的につなぎ、調査及び研究に取り組むことができるのも当協会の特色であり、その研究成果をタイムリーに発表していきます。



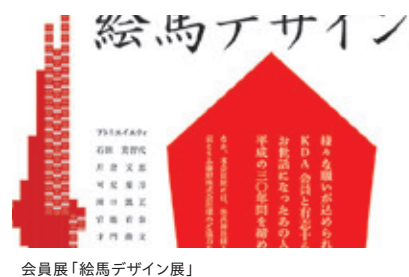
05 関係諸団体との交流

当協会の賛助会員社、京都デザイン関連団体協議会のメンバー会員はもとより、各種団体、企業との、共同事業や、情報交換、親睦を目的とした交流などを積極的に行い、また、近畿圏のデザイン関連団体、秋田、西安、香港のデザイナー、大学、企業の方々との相互交流も行なっています。

06 会員の交流

デジタル化が進み、あらゆる物事がコンピューターを介さないと成り立たない現代では、人間関係が以前に比べ明らかに希薄化していると感じている方も多いのではないのでしょうか。私たちの取り組んでいるデザインの世界で最

も大切なことは、それぞれの関係性であり、人と人との関係性では温もりが感じられる関係性だと考えます。協会ではできるだけ参加者同士の、人となりを知りあう機会を創出し、豊かな活動につなげていきたいと考えています。



History

- 1952年 京都商業デザイン協会が設立される
- 1954年 京都商業美術家協会が設立される
- 1955年 京都商業デザイン協会が京都商業美術家協会と合併し
京都商業美術家協会（京商美）として活動
- 1967年 京都デザイン協議会が設立される
- 1979年 京都デザイン協議会が京都デザイン協会と改名
- 1981年 社団法人京都デザイン協会に移行
- 2013年 社団法人京都デザイン協会を解散
公益社団法人京都デザイン協会を新たに設立し現在に至る

1980年 京都デザイン関連団体協議会（略称：京デ協）が12団体で設立され
年1回「京都デザイン会議」を開催
社団法人京都デザイン協会は副議長として事務局を担う

2024年現在は9団体

- ・一般社団法人 京都建築設計監理協会
- ・一般社団法人 京都国際工芸センター
- ・京都伝統産業青年会
- ・公益社団法人 日本グラフィックデザイナー協会京都地区
- ・公益社団法人 日本建築家協会近畿支部京都地域会
- ・公益社団法人 日本図案家協会
- ・一般社団法人 日本デザイン文化協会京都
- ・NPO法人 京都伝統工芸情報センター
- ・公益社団法人 京都デザイン協会〈2017年より 議長・事務局〉

Access

正会員・賛助会員募集

入会申込書類は公益社団法人京都デザイン協会ホームページより
ダウンロードし、必要事項をご記入いただき事務局へ返送ください。



www.design.kyoto

京都デザイン協会



お問い合わせはメールまたはファックスにてお願いいたします。

fax : 050-3385-8009

e-mail : kyoto.design@gmail.com

公益社団法人 京都デザイン協会

〒602-8061 京都市上京区油小路中立売下ル甲斐守町97番地

京都西陣産業創造會館1階

tel 050-3385-8008 fax 050-3385-8009

e-mail : kyoto.design@gmail.com